

## 南三陸高校図書館利用案内

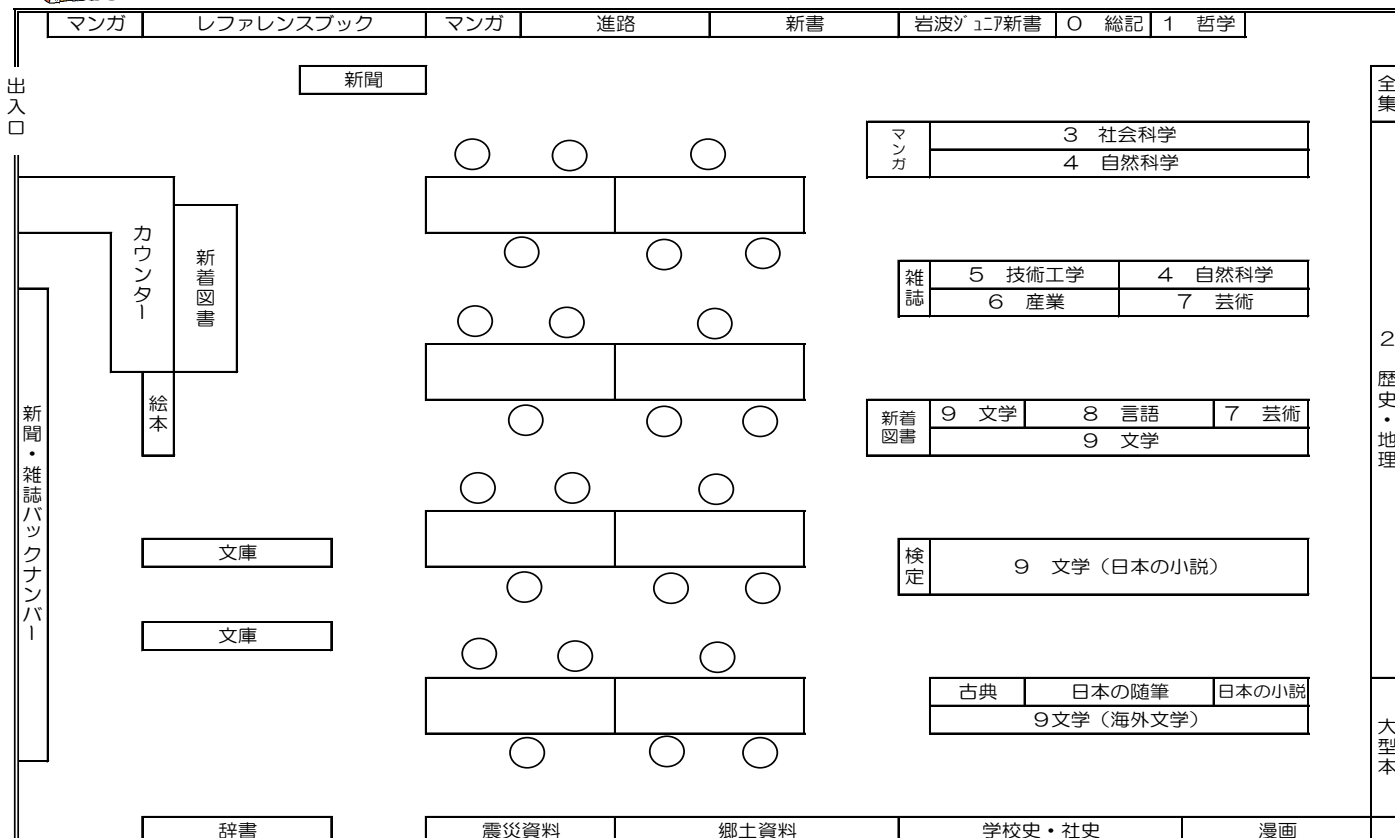
- 開館時間 8:30~16:45
- 貸出冊数 1人5冊まで
- 貸出期間 2週間(延長手続きもできます。)
- 貸出方法
  - ①借りたい本をカウンターに持って行く。
  - ②学年・クラス・氏名を伝える。
  - ③バーコードで読み取り、貸出手続きをしてもらう。
- 返却方法 返す本をカウンターに持って行く。(廊下の返却ボックスでも可。)



こちらのQRコードから図書館の本を検索することができます!



## 南三陸高校図書館案内図



# 「全国書店員が選んだ いちばん!売りたい本 2023年本屋大賞」決定!



No Image

『汝、星のごとく』  
著者: 凧良ゆう  
出版社: 講談社

順位	書名	著者	出版社
大賞	『汝、星のごとく』	凧良ゆう	講談社
2位	『ラブカは静かに弓を持つ』	安壇美緒	集英社
3位	『光のどこにいてね』	一穂ミチ	文藝春秋
4位	『爆弾』	呉勝浩	講談社
5位	『月の立つ林で』	青山美智子	ポプラ社
6位	『君のクイズ』	小川哲	朝日新聞出版
7位	『方舟』	夕木春央	講談社
8位	『宙ごはん』	町田その子	小学館
9位	『川のほとりに立つ者は』	寺地はるな	双葉社
10位	『#真相をお話します』	結城真一郎	新潮社

全ての作品を図書館にて展示中です☆本屋大賞の本は、読みやすいものが多いので、高校生にもオススメ!

## 「子ども読書の日」・「こどもの読書週間」のお知らせ

子どもの読書活動についての関心と理解を深め、積極的に読書活動を行う意欲を高めるために、「子どもの読書活動の推進に関する法律」で「子ども読書の日」と定められました。この日が『ロミオとジュリエット』や『ハムレット』の著者シェイクスピアと『ドン・キホーテ』の著者セバンテスの命日であり、ユネスコが「世界・本と著作権の日」と宣言していることなどにちなんだそうです。



子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとの願いから、「こどもの読書週間」は1959年(昭和34年)に誕生しました。もともとは5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間(5月1日～14日)でしたが、子どもの読書への関心の高まりを受けて、「子ども読書年」である2000年より現在の4月23日(世界本の日・子ども読書の日)～12日に期間を延長し、全国の出版社・書店・図書館等の団体でつくられる「読書推進運動協議会」が運動を進めています。

「こどもの読書週間」にちなんで、職員室前廊下に絵本を展示中!  
かわいいイラストに癒やされてはいかがでしょうか。

入学・進級おめでとうございます!図書館担当の吉田です。校名変更や全国募集などでパワーアップした南三陸高校。図書館もさまざまな面からみなさんの学校生活をサポートしていきます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

新しい環境には慣れてきたでしょうか?読書・勉強・休み時間の息抜きに...図書館をたくさん利用してもらえたら嬉しいです。図書館のことで困ったことがあったら気軽に声をかけて下さい。

